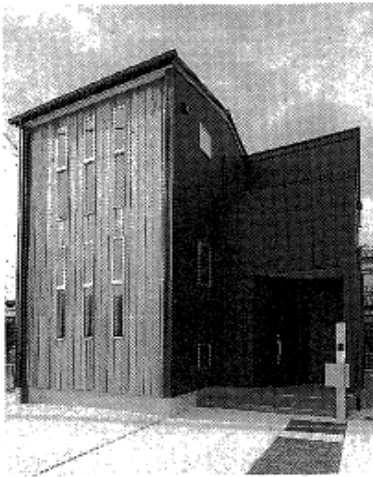


シンカ 「ごだわり」住宅事業開始

第1弾 狭小地で多層化実現

建物の設計施工などを手掛けるシンカ(本社高浜市神明町、野々山光秋社長、電話0566・54・0555)は、「ごだわり」の家をわかりやすく提案する新規プロジェクトを立ち上げた。これまで注文住宅で培ってきたノウハウをもとに、「一歩先を見越した住宅を形にして提案する」(昌孝二郎専務)。第1弾は、狭小地でも開放感が得られる多層化にこだわった住宅を企画した。(高浜・片桐芳樹)

プロジェクト名は「ライ」住宅に求められるニーズを「企画しながら、商品化に取
フ・プラス・プロジェクト」。「反映したコンセプト住宅を」り組んでいく。既存の注文



「SOU NEUE」層の家」の外観



多層化にこだわった屋内

住宅を求め
る顧客層か
ら、さらに
幅広い層の
取り込みを
狙う。
第1弾は
「SOU
NEUE」
層の家」
2階建ての

本道軸組工法の住宅で、延べ床面積約120平方メートル。間づくりを工夫した。建物スキップフロアで5層を確保し、個室感を維持しながら、広がりを感じられる空間づくりを工夫した。建物本体の工事費で1880万円(税別)。

12月12日は「湯豆腐の日」 とろける感覚味わって

おとうふ工房いしかわ イベント展開



直営店「とうふや豆蔵」で開かれた「とろける湯豆腐」のふるまいの様子

12月12日は「湯豆腐の日」。豆腐製造販売のおとうふ工房いしかわ(本社高浜市豊田町、石川伸社長、電話0566・54・0330)は、直営店「とうふや豆蔵」などで、湯豆腐にちなんだイベントを展開している。最近人気が高まっている「と

豆腐の冬を4年前に性成分に溶け出し、が。独特の味、同社を「とろける」商品では、対した人にをプレゼ